

1. 予算編成の考え方

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策として、感染拡大防止を図りつつ、社会生活・経済活動を支えるため、医療提供体制の強化や生活福祉資金貸付期間の延長、いわて旅応援プロジェクトの実施に必要な経費を計上
- ・ 国の補正予算(第1号)に呼応して、令和4年度当初予算と一体的な補正予算編成により県内経済の活性化を推進するため、国土強靱化緊急対策などの公共事業費、三陸復興創生のための観光拠点整備費等を計上
- ・ 県税等の歳入の最終見込み、除雪などの緊要な課題に対応する経費の計上を含む歳出額の整理
- ・ 財政健全化を着実に推進するため、県債管理基金の積立て、繰上償還に要する経費を計上 等

〔計上事業〕別紙のとおり

2. 予算の規模等

(1)今回補正額:322億円〔通常分:525億円(うち経済対策分415億円)、コロナ分:▲73億円、震災分:▲130億円〕

(2)新型コロナウイルス感染症対策予算合計額

第11号補正後1,328億円 + 今回補正予算▲73億円 = 計 1,255億円

〔一般会計〕

(単位:百万円)

区 分		予算額	財 源 内 訳			
			国 庫	県 債	その他	一 般
令和3年度	現 計 予 算 額	868,121	138,474	38,952	191,898	498,797
	補 正 予 算 額	32,191	8,473	13,316	▲ 20,608	31,010
	補正後現計予算額 (A)	900,313	146,947	52,268	171,290	529,807
令和2年度2月現計予算額 (B)		1,099,640	223,347	66,459	264,173	545,660
比較	増減額 (A) - (B)	▲ 199,327	財政健全化の着実な推進 ・県債管理基金積立金 150億円 ・財政調整基金積立金 115億円 ・県債償還元金(臨時財政対策債) 50.8億円 ※繰上償還のほか、令和3年度の臨時財政対策債の発行抑制(60億円)を実施			
	増減率 (%)	▲ 18.1				

国補正対応分の状況

1. 国補正への対応

- 国の補正予算対応事業(コロナ対応分除く)は、414億円(前年比▲57億円、▲12.2%)
- 経済対策の柱立て別にみると、①未来を切り拓く「新しい資本主義」の起動+126億円、②防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保+287億円となっている。

2. 予算の規模等

○国の補正予算対応事業(コロナ対応分除く)補正額 : +414億円

国の経済対策柱立て

①未来を切り拓く「新しい資本主義」の起動 : +126億円

②防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保: +287億円

(単位:億円、%)

区分	R3.2月補正額	うち国補正対応【A】	左記以外	R2.2月補正額 (国補正対応分) 【B】	国補正対応分 増減額 【A】-【B】	増減率
通常分	525	414	111	471	▲ 57	▲ 12.2
コロナ分	▲ 73	1	▲ 74			
震災分	▲ 130		▲ 130			
計	322	415	▲ 93			

【公共事業予算の状況】

R4年度実行予算 852億円 (R4当初 494億円 + R3経済対策分 358億円)

前年比▲75億円、▲8.1%

(うち経済対策分 ▲43億円、▲10.8%
台風10号分 ▲27億円、▲43.6%)

※1 震災分は全国防災事業を含む。※2 各計数は四捨五入で一致しない場合がある。

国補正対応分の主な事業

- ・ 経営体育成基盤整備事業費 +90億円
- ・ 河川激甚災害対策特別緊急事業費 +56億円
- ・ 道路環境改善事業費 +36億円
- ・ 河川災害復旧助成事業費 +25億円
- ・ 食肉等流通構造高度化・輸出拡大事業費 +11億円
- ・ 三陸復興創生観光拠点整備事業費 +6億円

令和3年度 一般会計2月補正予算案（第12号）における主な事業

1. 新型コロナウイルス感染症対応分（補正予算額：▲7,413百万円）

[新] は新規事業

1. 感染拡大の防止 関連 (▲9,114百万円)

- 1 新型インフルエンザ患者入院医療機関等設備整備費補助 ▲6百万円【補正後現計1,895百万円】**
(うち、入院医療機関設備整備事業(重症病棟) 233百万円)〔保健福祉部〕
岩手医科大学付属病院の重症病棟の更なる整備に要する経費
- 2 新型コロナウイルス感染症軽症者等宿泊療養事業費 ▲1,116百万円【補正後現計2,358百万円】**
(うち、自宅療養者健康観察事業 54百万円)〔保健福祉部〕
軽症の感染者を対象とした自宅療養者の健康観察に要する経費
- 3 県立病院等事業会計負担金 1,233百万円【補正後現計24,282百万円】〔保健福祉部〕**
(うち、新型コロナウイルス感染症対応分 1,611百万円)〔保健福祉部〕
県立病院における診療体制強化や感染防止対策のために要する経費
- 4 新型コロナウイルス感染症入院施設等確保事業費補助 ▲4,234百万円【補正後現計12,534百万円】〔保健福祉部〕**
確保病床数の実績見込みによる減額
- 5 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費 ▲3,529百万円【補正後現計3,123百万円】〔保健福祉部〕**
ワクチン接種時間外等派遣事業への医療従事者の派遣数等の実績見込みによる減額

2. 社会生活・経済活動を支える取組 関連 (1,599百万円)

- 1 生活福祉資金貸付事業推進費補助 228百万円【補正後現計2,488百万円】〔保健福祉部〕**
県社協が実施する特例貸付の期間延長(～3/31)に要する経費
- 2 新型コロナウイルス感染症対応生活困窮者冬季特別対策事業費補助 7百万円【補正後現計264百万円】〔保健福祉部〕**
市町村が行う冬季特別対策事業の対象世帯見込数増加による増額
- 3 いわて旅応援プロジェクト推進費 8,243百万円【補正後現計15,165百万円】〔商工労働観光部〕**
いわて旅応援プロジェクトの期間延長に要する経費
- 4 新型コロナウイルス感染症対応資金貸付金 ▲4,360百万円【補正後現計28,973百万円】〔商工労働観光部〕**
貸付実績見込みによる減額

5 地域企業経営支援金支給事業費 ▲730百万円【補正後現計4,558百万円】〔商工労働観光部〕
支給実績見込みによる減額

3. **新しい「働き方」「暮らし」「学び」を進める取組 関連**

(102百万円)

1 いわて教育情報ネットワーク運営費 300百万円【補正後現計566百万円】〔教育委員会〕
感染症に対応した学びの保障を図るための県立学校の指導者用端末整備に要する経費

2. **通常分（新型コロナウイルス感染症対応分を除く）** (補正予算額：11,145百万円)

1 除雪費 2,597百万円【補正後現計5,875百万円】〔県土整備部〕
県管理道路の除排雪に要する経費を増額

(**財政健全化の着実な推進** 31,580百万円)

1 県債管理基金積立金 15,000百万円〔総務部〕
将来の臨時財政対策債の償還に備えるため、積立金を増額

2 財政調整基金積立金 11,500百万円〔総務部〕
後年度の普通交付税の精算減額等に対応するため、積立金を増額

3 県債償還元金（臨時財政対策債） 5,080百万円〔総務部〕
臨時財政対策債を繰上償還し、後代の公債費負担の軽減を図るため、県債償還元金を増額
※繰上償還のほか、令和3年度の臨時財政対策債の発行抑制(60億円)を実施

(**通常分のうち公共事業費補正予算額** ▲2,749百万円)

1 治山事業費 ▲124百万円【補正後現計1,071百万円】〔農林水産部〕
事業費の実績見込みによる減額

2 道路維持修繕費 ▲191百万円【補正後現計4,271百万円】〔県土整備部〕
事業費の実績見込みによる減額

3 河川災害復旧助成事業費 ▲2,065百万円【補正後現計140百万円】〔県土整備部〕
国経済対策への振替に伴う減額

3. 震災分 (補正予算額 : ▲13,019百万円)

- 1 中小企業東日本大震災復興資金貸付金 ▲9,534百万円【補正後現計39,539百万円】〔商工労働観光部〕
貸付実績見込みによる減額
- 2 中小企業等復旧・復興支援事業費 ▲2,441百万円【補正後現計662百万円】〔商工労働観光部〕
補助実績見込みによる減額
- 3 河川等災害復旧事業費 ▲1,028百万円【補正後現計1,916百万円】〔県土整備部〕
事業費の実績見込みによる減額
- 4 直轄道路事業費負担金 779百万円【補正後現計3,943百万円】〔県土整備部〕
国が行う直轄道路事業(三陸沿岸道路)に係る負担金の増額

4. 経済対策分 (国の補正予算対応事業) (補正予算額 : 41,478百万円 うち公共事業費35,815百万円)

1. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止 関連 (1百万円)

- [新]1 管理運営費 0.5百万円〔保健福祉部〕
市町村が行う子育て世帯への給付金事業のとりまとめに要する経費

2. 「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え 関連 (85百万円)

- 1 バス運行対策費 78百万円【補正後現計277百万円】〔ふるさと振興部〕
バス事業者の運行欠損額を補助
- [新]2 生産活動拡大支援事業費補助 8百万円〔保健福祉部〕
感染症の影響により生産活動が停滞している就労系事業所への支援に要する経費

3. 未来を切り拓く「新しい資本主義」の起動 関連

(12,642百万円)

[新] 1 三陸復興創生観光拠点整備事業費 603百万円〔商工労働観光部〕

陸前高田オートキャンプ場「モビリア」の再開に向けた施設整備に要する経費

[新] 2 食肉等流通構造高度化・輸出拡大事業費補助 1,051百万円〔農林水産部〕

県産鶏肉の輸出拡大を図るための国際的な衛生基準を満たす食鳥処理施設の整備に要する経費

3 経営体育成基盤整備事業費 7,768百万円【補正後現計11,898百万円】〔農林水産部〕

営農の効率化及び担い手の確保育成のための生産基盤の整備と農地利用集積に要する経費

4. 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保 関連

(28,749百万円)

1 経営体育成基盤整備事業費 1,194百万円【補正後現計11,898百万円】〔農林水産部〕

営農の効率化及び担い手の確保育成のための生産基盤の整備と農地利用集積に要する経費を増額

2 道路環境改善事業費 3,644百万円【補正後現計10,936百万円】〔県土整備部〕

道路や橋りょうの補修等道路環境の改善に要する経費を増額

3 河川激甚災害対策特別緊急事業費 5,600百万円【補正後現計5,697百万円】〔県土整備部〕

洪水のあった河川改修の実施に要する経費を増額

4 砂防事業費 1,679百万円【補正後現計2,456百万円】〔県土整備部〕

土砂災害発生防止のための土石流対策(堰堤工、溪流保全工)に要する経費を増額